

- 1 自ら学び自ら考える生徒
- 2 認め合い協力する生徒
- 3 明るくたくましい生徒

燃える闘魂 輝く一条

2022年 一条中の今年を振り返る 3年ぶりの文化祭・合唱コンクール、地域活動への参加拡大！

12月23日、とうとう今年最後の登校日を迎えました。明日から17日間の冬休みです。今年もいろいろなことがありましたが、本校にとってはどんな1年だったか、2つの出来事で少し振り返ってみようと思います。

何ととっても一番大きな出来事は、3年ぶりに「文化祭・合唱コンクール」を開催できたことです。今の3年生は、コロナ禍が始まった年に入学しました。入学式会場には保護者が入れず、その後2か月間の一斉学校休業、部活動の大会やコンクールの中止……、これからどうなるのかと不安な幕開けでした。コロナこそまだ収まっていないものの、少しずつ工夫・研究を重ね、日常生活や学校行事も再開できるようになりました。文化祭・合唱コンクールの実施はその象徴的な出来事です。



文化祭・合唱コンクールでの3年学年合唱



JRC100周年記念式典 左:幟のデザインに採用された丸山さん 右:高澤さん・照沼さんの活動発表

二つ目は、子どもたちを「多くの地域活動に参加」させてやれたことです。本校は県内でも珍しい「ユネスコスクール」であり、青少年赤十字（JRC）加盟校です。昔から地域社会や世界に目を向け、様々な活動に取り組むことが学校の特色なのです。しかし、こちらもコロナの影響を受け、ボランティア活動や交流活動が抑制されていました。子どもたちは「地域に役立ちたい」と思いながらも、なかなか実現しないもどかしさを感じていましたが、今年は地域活動も再開され、活躍の機会が戻ってきました。

今年は、年度当初に計画された学校行事もすべて実施でき、保護者の皆さんにも学校生活の様子を見ていただけたことは大変良かったと思います。

みんなで盛り上がった体育祭（11月17日）

生徒同士が長時間組み合う種目はできませんでしたが、各学年ごとに趣向を凝らした競技が計画されました。実行委員会を中心に短い期間で効率よく計画・準備を行い、クラスごとに昼休みなどを利用して練習を進めていました。同じ色の先輩後輩が学年を超えて応援の練習を行う姿も見られ、学校全体で行事を行うことの意義を再確認できました。

お昼はアツアツのコロッケカレー、そして午後の部の初めには、サプライズ登場した全国7位の陸上競技部男子リレーチームが教員選抜をぶっちぎり、最後に学年別のクラス対抗リレーで盛り上がりしました。

今年度は、全学年の保護者の観覧をOKにして体育祭を実施しました。感染症対策にご協力いただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。



3年生 力のこもった綱引き



陸上競技部リレーメンバー



表彰式 今年は緑組が優勝



心をつなにした応援

地域活動紹介

今年も実施！ 西原地区コロナ収束祈願花火大会 去年の倍の花火が夏の夜空に



夏休みも終わりに近い8月20日(土)、昨年度に続き、本校校庭を打上会場に、「コロナ収束祈願花火大会」が開催されました。これは、西原地域コミュニティ協議会と連合自治会が主催し、地域の様々な団体が協力して実現したものです。今年は、悲惨な戦況化のウクライナに思いを寄せようと開会式で説明がありました。

感染症の度重なる拡大で、なかなか地域活動ができない中、「少しでも晴れやかなひと時を、地域住民で共有したい」という熱い思いが伝わったの

ではないでしょうか。小雨の中でしたが、無事に打ち上げができ、あちこちから歓声が上がっていました。

第2弾 一条中の暑い夏！ みんなよく頑張った夏！ 地域で汗を流した夏！

前号で運動部・文化部のこの夏の成果を中心にご紹介しましたが、今回は、それ以外にも頑張った子どもたちの様子を紹介します。ここ2年間、コロナウィルス感染症の影響で様々な地域活動が抑制されましたが、5月の西小での運動会ボランティアを皮切りに、徐々に以前の活動を再開しています。本校では、これからも「地域をフィールドにした学習活動」と「地域に愛され信頼される開かれた学校づくり」に取り組んでいきます。



【英巖寺跡(宇都宮城主戸田氏の墓所) 清掃活動】 7月23日(土)

平成14年に戸田氏の墓所愛護会が結成されて始まった活動で、今回で17回目を数えます。今年は、本校有志生徒14名が、地元の花房本町自治会、街なか親父の会連合会、宮まちづくりネットワークの皆さんと一緒に汗を流しました。江戸時代に長く城主をつとめた戸田氏や幕末・明治維新の話を聞いたり、鎌の使い方を教えてもらったり、地域の方々と交流を図りました。最後にはご褒美に飲物とおやつをいただきました。

【オリオン七夕まつりに出品 宇都宮市商店街連盟会長賞受賞！】 8月5日(金)～8日(月)

本校には、「宮っ子の誓い大使」に任命されている生徒が37名います。地域の課題に目を向け、自ら率先して、またリーダーとして行動しようという意欲を持った子どもたちです。今年は、オリオン通りで毎年開催された七夕まつりの七夕飾りづくりに取り組みました。作品名は「みんながんばれ栃木国体」「宇都宮の魅力発信」。見事に宇都宮市商店街連盟会長賞受賞を受賞しました。



私たち一条中学校は、このような催しを開催してくださる地域に見守られ、支えられているのです。1月には、生徒の代表と地域の方がテーマを決めて意見交換する「地域未来会議」がいよいよ開催されます。これからも、地域を愛し、地域に愛される一条中をみんなで作っていきましょう。

一条中は、SDGs(持続可能な開発目標)に関する学習を実践し、その達成に向けて努力しています